

大雨被害から考える 適切な避難行動

問合せ

防災危機管理課(51-3127)

6月2日の台風第2号に伴う大雨で、豊橋市でも甚大な被害がありました。今回のような水害や、南海トラフ地震を始めとする大災害は、いつ起こるか分かりません。いざというときに、適切な避難行動がとれるように自分の避難行動を考え、今後の災害に備えましょう。



6月2日 避難所の様子

市内全域に避難指示を
発令し、市内の多くの第
一指定避難所を開設しま
した。

避難所には、家族で避
難される方はもちろん、
市外の方やペットと一緒
に避難する方もいまし
た。場所によっては、道
路冠水が長期化したこと
で帰宅できず、30時間ほ
ど避難所で過ごす方もい
ました。

市内の状況

- ・1日の降水量は **418mm** を記録(観測史上最大)
- ・ピーク時は市内全域に避難指示(レベル4)
- ・柳生川・梅田川沿いに緊急安全確保(レベル5)

避難行動を考えるステップ

STEP 1 知る

ハザードマップを確認して災害リスクをチェックしよう

自宅や職場などの浸水想定区域や浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域などを確認して、どんなリスクがあるのか事前に認識しておきましょう。

STEP 2 気づく

河川上昇や気象情報と照らし合わせて防災行動を確認しよう

気象庁や豊橋市役所などから5段階警戒レベルで発令される防災情報を理解したうえで、自分の取るべき行動を検討しましょう。

STEP 3 考える

具体的な行動をシミュレーションしてみよう

STEP1、2 で得た情報をもとに、個人の具体的な避難行動に落とし込んでみましょう。乳児や高齢者、ペットがいる場合など、家庭事情に合わせて考えましょう。

▶▶ 「避難」の方法は

避難所 **在宅避難** 友人宅、親戚宅など

避難行動を考える

今回の災害をきっかけに、自宅付近のハザードマップを確認するなど、具体的な行動をシミュレーションしておきましょう。避難所に行くことだけが「避難」ではありません。在宅避難や、友人宅、親戚宅への避難なども選択肢に入れて、自分の身を守る行動を考えてみましょう。

情報収集手段

豊橋ほっとメール

災害などの緊急情報を受け取れます。



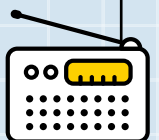
防災アプリ Hazardon (ハザードン)

気象情報や豊橋ほっとメール、避難所の開設状況、ハザードマップが確認できるアプリです。地域登録は最大5か所でき、見守りツールとしても活用できます。

豊橋防災ラジオ

緊急情報を24時間受信できます。

市内の電機商業組合加盟店で購入可能です。



避難所の実態

市内の避難所には校区市民館などの第一指定避難所と、小学校などの第二指定避難所があり、災害の規模や種類によって開設場所や開設期間が異なります。大規模災害では、長期間にわたって生活することもありますが、トラブルなどが発生しやすいのが実情です。

「避難」は「難を逃れる」、安全を確保することを指すため、安全であれば避難先として親戚や友人宅を選択するのも方法のひとつです。自宅の2階以上が安全だと判断できる場合は、在宅避難も検討してみましょう。



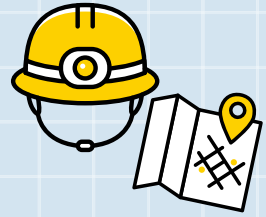
《避難所のイメージ》

在宅避難のメリット

- ・プライバシーが守られる
- ・犯罪に巻き込まれにくい
- ・移動時の被災リスクがない
- ・感染症リスクが低い など

避難所の問題点

- ・生活スペースが狭い
- ・シャワーが浴びられない
- ・プライバシー空間がない
- ・窃盗や性犯罪の発生
- ・感染症のリスクが高まる など



水や食料の備蓄

ローリングストック法

備蓄した非常食や日持ちのする食料を定期的に食べ、食べた分を買い足して、備蓄していく方法です。乾パンなどの保存食に限らず、缶詰やレトルト商品など普段使う食料でも可能です。



非常用品の準備

ライフラインが断絶した場合に備え、非常用品（非常用トイレ、カセットコンロ、懐中電灯、モバイルバッテリーなど）や、家族構成に合わせた備蓄品の準備が必要です。アレルギー対応食品や薬など、必要なものは人によって異なります。家族一人ひとりに何が必要なのかを考えて準備しておきましょう。

建物や室内の安全確保

在宅避難のためには、建物や室内の安全確保が重要です。自宅で過ごせる環境づくりのため、家具転倒防止器具等の購入費・取付費の補助金がありますので、ぜひご活用ください。

家具等てんとうむし補助金

- 対象** 市内在住で一定の条件を満たす方（条件などはホームページ参照）
- 補助額** 上限5,000円
- その他** 令和5年4月1日（土）以降に購入・設置したものに限り
- 申請** 来年3月31日（日）（消印有効）までに申請書などを防災危機管理課（〒440-8501 住所不要 ☎51・3127）※申請書は防災危機管理課、ホームページで配布
- HP** 93197



取付前

取付後

在宅避難をするために